

平成28年度 がんばる県民共働グループ応援事業 1次採択 団体・事業

<補助対象事業>

定住人口・交流人口拡大のため実施団体が行う新たな事業((過去に実施した事業であっても新たな取り組みを行う場合を含む)であり、次の①～④のいずれかに該当する事業とする。ただし、他団体から補助金・助成金等を受ける事業は除く。

- ① 地域外の方々を対象とした交流事業
- ② 複数の団体が共に行う新たなイベント・事業
- ③ 従来の実施団体の活動範囲を拡大し、県域や市町の単位を越えて実施する事業
- ④ その他、従来の実業の枠を超えた取組み

(五十音順)

	団体名	事業内容
1	赤坂みらい塾(越前市) 代表 大森 節子	○古民家を活用した交流事業 グループメンバーで改修した古民家(地元交流拠点)を活用し、地元産の赤米や野菜などを使った料理の提供や地元グループと地域外グループとの交流コンサートを通じ地域内外の方々が交流するイベントを実施(9月)
2	おもしろ環境実験隊(鯖江市) 代表 川本 昂	○東京の小学生対象の科学実験教室 東京に向き、蒲田小学校の児童に対して科学実験教室を開催(7月)し、合わせて福井を紹介。その後、蒲田小学校の児童が福井で開催する科学実験教室に参加
3	NPO法人かわだ夢グリーン(鯖江市) 代表 駒本 長信	○県内外学生と地域住民のワークショップ 県内学生と京都大学生を河和田地域に招き、地域資源活用などのワークショップを開催(9月:3泊4日)し、新たな開拓村づくりにつなげる
4	NPO法人ふるさと福井サポートセンター(美浜町) 代表 北山 大志郎	○空き家見学ツアーの実施 県内各地において地域住民とともに空き家見学ツアーを実施(9月～10月に2回実施)し、移住希望者の県内定住につなげる
5	NPO法人森のほうかがっこう(福井市) 代表 正木 宏幸	○県外学生による地域活性化プラン作成 坂井市竹田地区で県外学生が、2泊3日(9月)の山里暮らし体験事業などを通じて地域住民と交流し、地域活性化プランを作成